

スマート農業セミナーのご案内 (オンライン・ウェビナー)

<テーマ>

スマート農業におけるWAGRIの活用と 今後の方向～WAGRI運用開始後の現状を踏まえて～



2020.10.30(金) 13:00～15:00(受付12:30～)

参加者 : 事前申込、定員100名(一般 2,000円、会員・主催・共催・官公庁 無料)
公益社団法人農業農村工学会技術継続教育機構「プログラム認定単位1CPD」
申込案内:北海道高度情報化農業研究会HPより(<https://h-sangakukan.jp/events/2892>)

プログラム

13:00～13:05 開会の挨拶 北海道高度情報化農業研究会 会長 竹林 孝

13:05～14:00 基調講演 「WAGRIが切り開く新たな
データプラットフォーム(仮)」



慶應義塾大学環境情報学部教授 神成 淳司(Shinjo Atsushi) 氏
内閣官房副政府CIO/情報通信技術(IT)総合戦略室長代理
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構農業情報連携統括監

プロフィール

2007年慶應義塾大学環境情報学部准教授、医学部准教授(兼任)を経て、同大学環境情報学部教授。2009年研究領域「AI(アグリインフォマテックス)農業」を提唱。現在、国内各地において熟練技能の継承の取組み。2017年よりSIP「次世代農林水産業創造技術」において農業基盤データプラットフォーム「WAGRI」研究開発を主導。現在、農業データ連携基盤協議会会長を務める。専門:情報科学(産業応用、知識情報科学)、農業情報科学、AI農業、サービスサイエンス、情報政策。

14:10～14:40 特別講演 「SIP 次世代農林水産業創造技術の成果と社会実装」(仮)



北海道大学大学院農学研究院 副院長 野口 伸 氏

14:40～14:55 質疑応答

コーディネーター 北海道高度情報化農業研究会 副会長 竹中 秀行

14:55 閉会

主催:北海道高度情報化農業研究会

共催:北海道農政部、一般社団法人北海道産学官研究フォーラム

後援:北海道農政事務所、北海道大学農学研究院、農研機構北海道農業研究センター、北海道立総合研究機構、ホクレン農業協同組合連合会、北海道農業機械工業会、ヤンマーアグリ株式会社、株式会社北海道協同組合通信社、特定非営利活動法人Digital北海道研究会、地理情報システム学会北海道支部